

- 平成18年度国際共同研究助成金の交付決定について
 - 平成18年6月22日
-

独立行政法人情報通信研究機構(NICT。理事長:長尾 真)は、平成18年度国際共同研究助成金の助成対象事業を決定しましたので、その結果をお知らせいたします。

1. 交付決定件数
助成対象事業の公募に対し、11件の申請があり、学識経験者等からなる評価委員会(参考資料参照)の外部評価を経て9件を交付決定しました。
2. 交付決定総額 0.7億円
3. 助成対象事業の概要 別紙のとおり
4. 関連報道資料
平成18年度「国際共同研究助成金」助成対象事業の公募開始
<http://www2.nict.go.jp/pub/whatsnew/press/h17/060316-3/060316-3.html>

<問い合わせ先>
総合企画部広報室
奥山利幸、大野由樹子
Tel:042-327-6923
Fax:042-327-7587

<担当部門問い合わせ先>
連携研究部門 特別研究グループ
田中純一、鈴木貴裕
Tel:03-3769-6855
Fax:03-5441-7584

移転に伴い、担当部門問い合わせ先が
下記のとおり変更になりました。

<担当部門問い合わせ先>
連携研究部門 特別研究グループ
榎本惇一
Tel:042-327-6014
Fax:042-327-5604

	助成対象事業の名称	助成対象事業者	共同研究相手国	所在地
1	新世代ユビキタスネットワークプラットフォームの設計開発技法研究	大阪大学 東野 輝夫	アラブ首長国 香港 フランス	大阪府
2	意識を持つロボットの人への慣れ行動を通しての学習法	九州工業大学 林 英治	中国	福岡県
3	ユビキタスネットワークにおけるスケーラブルな情報セキュリティ基盤の研究開発	(財)九州システム 情報技術研究所 櫻井 幸一	韓国 中国	福岡県
4	異文化コラボレーション基盤の形成	京都大学 石田 亨	ドイツ	京都府
5	ペアリングを用いたプライバシー保護システムの研究	筑波大学 岡本 栄司	オーストラリア スペイン	茨城県
6	光スピン変換による量子情報通信の研究	筑波大学 舩本 泰章	インド	茨城県
7	グローバルネットワーク化した電磁波複合観測による地圏・大気圏・電離圏結合機構の解明	電気通信大学 早川 正士	イタリア インドネシア 台湾 フランス ロシア	東京都
8	次世代通信応用を目指した高機能型受動回路に関する基盤研究	電気通信大学 水柿 義直	中国	東京都
9	3次元有限差分法による光学素子の量子力学的統一解析	富山大学 藤井 雅文	ドイツ	富山県

(事業者名五十音順)

参考資料

平成18年度 国際共同研究助成評価委員会構成

(委員は五十音順・敬称略)

委員長	安田 浩 やすだひろし	東京大学国際・産学共同研究センター 教授
	尾家 祐二 おいえゆうじ	九州工業大学情報工学部 教授
	中島 康治 なかじまこうじ	東北大学電気通信研究所 教授
	中野 博隆 なかのひろたか	大阪大学サイバーメディアセンター 教授
	三谷 政昭 みたにまさあき	東京電機大学工学部 教授
	山本 尚生 やまもとひさお	武蔵工業大学工学部 教授

(以上6名)